



家族ぐるみで流す汗はさわやか

新飯田親子スポーツ教室



「ワー おとうさん 重い!」「ごめん、ごめん」 さあ、ふたりで協力しあって立ちあがれるかな?



だれでも簡単に楽しく踊れるレクリエーション・ダンス「ヤングマン」 みんなとても楽しそう



はじめる前に、役員が集まり、教室の進め方について綿密な打ち合わせ



「お疲れさま。とても楽しかったね」と満足感いっぱいに、家路につく

新飯田地区は大変スポーツ熱の高いところ。昨年度の地区スポーツ教室、運動会、元旦マラソンなどには、地区民の約二倍の四千人が参加したそうです。

六月二十四日から毎週火曜日に開かれている親子スポーツ教室には、最初四十人をめどに募集したところ、第一回七十人、第二回九十人、第三回百二十人と激増。強い参加希望にもかかわらず、やむなく申し込みを打ち切ったとのこと。

「毎週火曜日の夜が待ちどおしくて、子どもたちは、三十分も前から新飯田小学校の体育館玄関前に集まっています。午後七時三十分。ゲーム、フォークダンス、軽体操を、地区スポーツ推進員の指導で、体育館狭まじと動きまわります。

「こんなに汗ビッショリ。大変いい機会をつくってくれてありがたいですね」とお母さん。親子組体操にチャレンジしていました。

しかし、ここまで地区民のスポーツ熱を高めるには大変な苦勞が……。以前は、もの好きだとか、ひま人とかいわれ、変な目で見られたことも各部落に、人ずつ、五十人のスポーツ推進員を置いて、がんばってきた成果だそう。九月二日この教室は終わりますが、参加者の希望も多いことから、自主クラブとして継続していくそうです。

朝もやっついて 歩け歩け大会

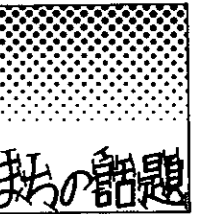
七月二十日から八月十七日までの毎週日曜日、白根地区公民館の主催で、歩け歩け大会を開きました。

午前五時三十分、白根小学校グラウンドに集合。堤防沿いに約三・一キロを歩くものです。

五日間で、延べ三百四十四人が参加し、そのうち二十七人が一回も休まず参加しました。

家族ぐるみの参加も多く、散歩が目的の人、体力づくりのため早足で歩く人などさまざま。朝のすがすがしい空気を胸いっぱい吸って、元気に歩いていました。

健康づくりに、あなたも早朝の散歩をしてみませんか?



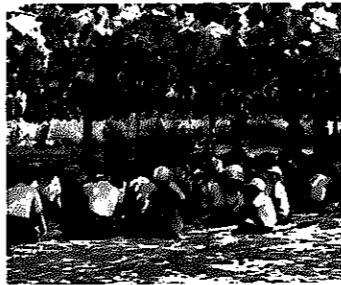
おいしさいっぱい!の 観光果樹園オープン

くだものおいしい季節です。白根市は、くだもの豊富なまち。そのくだものを訪れる人たちから、直接もぎ取る楽しさと、もぎたてのおいしさを味わって、もうおとうと、今年も市内四か所の観光果樹園がオープンしました。

白根名産のおいしい梨と、ぶどうがいっぱい。園内では、ジンギスカン料理を用意してあるところもあり、ピクニック的な雰囲気も味わえます。家族そろっておでかけください。

期間は十月いっぱいまで、入園は無料です。

オープンしている果樹園は、新飯田第一観光果樹園、池田観光果樹園(以上、新飯田)、大郷観光果樹園(上大郷)、白根グレイプガーデン(申鷲の木)。



夏休みを柔道と剣道でがんばる子どもたち

夏休み期間中、新飯田小学校体育館では、「柔剣道夏期錬成

会」が行われ、子どもたちは一生懸命練習に励みました。

毎週月・水・土曜日の午後七時三十分から一時開かれたこの錬成会は、地区の青少年育成対策協議会が、地区柔剣道振興会の協力を得て、今年初めて行ったもの。

約四十人の子どもたちは、大きな声をかけあって、気合いを入れ、それぞれの基本の指導を受けていました。



雨なんかハッチャリさ 小学生野外活動講習会

七月二十九日から三泊三日で北浦原郡黒川村の胎内平キャンプ場で、市内の小学生百十四人が参加して、小学生野外活動講習会を開催しました。

年々この講習会に人気が高まり、今年も定員をオーバー。初めて事前の一日学習を行ってから本番にのぞみました。そのため、キャンプ場に到着してからはみんなテキパキと行動していたようです。

ウォーク・ラリーや雨の中のキャンプファイヤーなど、十六

めい福を折って 市戦没者追悼式

終戦記念日の八月十五日、産業厚生会館で、市戦没者追悼式が行われました。

戦没者遺族をはじめ、参列した百七十人は、十一時五十五分に一分間の黙とうをささげ、戦没者のめい福を折り、そのあと地区代表による献花などが行われました。

